

***第12回 植込み型舌下神経電気刺激装置植込み術 実施医
「所定の研修」開催報告***

2025年8月9日（土）、当施設にて上記の研修を開催しました。植込み型舌下神経電気刺激療法は、閉塞性睡眠時無呼吸（OSA）に対する新しい治療法であり、重症OSAに苦しむ患者さんにとって福音となることが期待されています。本治療は高度な外科的手技を要するため、日本口腔・咽頭科学会が認定医制度を定め、所定の研修を修了した医師のみが実施可能です。

今回は、同学会に研修を申込みされた全国の耳鼻咽喉科医6名が参加し、講師陣の指導のもと、ご献体による手術解剖実習を中心に、術前評価、手術手順、合併症対策に至るまで体系的に学びました。参加者からは「実践に直結する学びが得られた」「術野解剖の理解が深まった」といった声が寄せられ、非常に密度が高く充実した研修となりました。

